

※水色と黄色のセルは回答必須。薄緑色セルは任意。申請書の段階から項目3に変更があった場合、直接入力の上書きして下さい。

(一財)全国地域情報化推進協会 御中

送信先: report@r-ict-advisor.jp

報告日 令和5年2月14日

派遣決定番号

報告回次

1日目

令和4年度 地域情報化アドバイザー制度活用報告書

地域情報化アドバイザー制度の活用実績について、下記のとおり報告します。

記

1. 申請団体情報

1-1. 申請団体

団体名	栗原市	代表者名	佐藤 智
担当者部署	企画部スマート行政推進室	連絡先電話番号	0228-22-1126
担当者役職	主幹兼行政改革係長	担当者氏名	菅原 誠
		連絡先E-mail	
住所	987-2293 宮城県栗原市築館薬師一丁目7番1号		

1-2. 推薦団体（「区分」が「協議会」または「NPO・商工会・大学等」の場合のみ入力）

団体名		連絡先部署	
担当者氏名		連絡先電話番号	
		連絡先E-mail	

2. 派遣アドバイザーに対する評価と要望

支援を受けたアドバイザーに対する評価をお願いします。

アドバイザー	高村 弘史
評価	大変よい
上記評価の理由（どのようなところがよかったか等詳細に）	今回の研修については、主査・主事職である若手職員を対象にした基礎研修をお願いいたしました。研修内容については、こちらからの要望等にもきめ細かに対応いただき、職員の階級に応じた基礎的な研修内容となっており、参加した職員にとっても共通理解の形成並びに実践意識の醸成が図られました。
アドバイザーへの要望事項	今後とも、当市のDX推進にご助力のほどよろしくお願い申し上げます。

3. 地域情報化アドバイザー派遣実績

3-1. 対応日・時間	派遣日予定日（応募依頼より）	支援内容（応募依頼より）	期日・支援内容の変更あり		
	令和5年2月8日	講演	無		
	実施した派遣日	実施した支援内容	開始時刻	終了時刻	内休憩時間（分）
			9時30分	15時30分	120
				活動時間（分）	240

4. 報告書に関する地域情報化アドバイザーホームページ「派遣事例」への掲載許可

掲載許可	<input type="radio"/> 掲載可
------	---------------------------

<https://www.r-ict-advisor.jp/cases-case-good-practices/past-year-all-houkoku/>

5. 依頼内容及び支援を受けたことによる成果・効果

5-1. 支援を受けた対象者	属性（職員、一般、企業等）について【自由記述】	人数
	主査、主事職員等	62人
5-2. 支援を受けるにあたって目指した成果と実勢に支援を受けたことで改善又は解決した成果・効果		
事業の課題・問題点（具体的にご記入下さい）	DXの推進に関する職員の意識と行動について、基礎的な知識が根付いておらず、職員間の意識にバラつきが見られたことから、職員の意識改革と行動変容を目的に研修会を実施した。	
支援により目指す成果（具体的にご記入下さい）	職員への説明のほか、専門分野のアドバイザーからの助言をもとにDXの基礎的な知識や進め方など、職員の意識改革と行動変容に繋がる取り組みができた。	
アドバイザーに支援を受けた内容（具体的にご記入下さい）	DXの基礎的な知識として、背景、目指すべき姿、すべきこと、進め方、人材育成などについて学ぶことができた。 主な内容については、次の通りです。 1. デジタル化が自治体に求めるもの、2. セキュリティリスクの対応、3. 標準化対応、4. オンライン化の推進、5. BPRの例、6. 講師紹介	
支援を受け改善又は解決された内容	DXの推進について、国の動向や他自治体の取り組み状況、今後の進め方などについて助言をいただいたことにより、基礎的な共通理解の形成と実践意識の醸成を図ることができた。	

